

学修成果の評価に関する基本方針（アセスメント・ポリシー）

足利大学では3つのポリシーに基づき、機関（大学）レベル、教育課程（学部）レベル、授業科目（教員・学生）レベルの3段階で学修成果等を計測し、年度末にFDを通じて教職員にフィードバックすることで、教育内容・方法及び学修指導の改善を図っています。

また、これらをもとにアドミッション・ポリシーを再検討しています。

| レベル | 区分 | カリキュラム・ポリシー | ディプロマ・ポリシー |
|-------|------|---|---|
| 機関レベル | 大学 | 退学率・休学率 | 学位授与数 就職率 |
| 課程レベル | 工学部 | GPA・取得単位数 社会人基礎力アンケート 学生生活満足度調査 1週間の行動履歴 | ディプロマ・ポリシーの達成度 就職先企業アンケート 卒業研究評価 |
| | 大学院 | GPA・取得単位数 | 修士論文・博士論文評価 学会発表・学術論文 |
| | 看護学部 | GPA・取得単位数 看護研究ゼミナール 学生生活満足度調査 | 看護師・保健師国家試験合格率 国家試験対策アンケート 養護教諭教員免許取得者数 就職病院アンケート 統合実習の評価 |
| 科目レベル | 工学部 | シラバス・授業評価アンケート | DP・教育目標・カリキュラムの関係性 |
| | 大学院 | シラバス・科目取得状況（他専攻・研究者倫理）・成績評価・授業評価アンケート | DP・教育目標・カリキュラムの関係性 |
| | 看護学部 | 授業評価アンケート 領域実習の評価 | 卒業時達成目標とカリキュラムの関係性 |

網掛け分が4年間（大学院の場合は2年間）の学修成果をまとめたものとしています。